



お江戸松愛

2023年1月 第75号

松愛会 東京都支部
発行人 志村 孝子
編集人 加藤 修

パナソニック松愛会 東京都支部 支部報 <http://www.shoai.ne.jp/tokyo/>

2022年11月30日現在 支部会員数 780名



== 明けましておめでとうございます。 ==

会員の皆様におかれましては、ご家族共々清々しい新年をお迎えになられたことと存じます。

新型コロナウイルスが3年目になる今年も、皆様各自の行動範囲でそれぞれの自粛が続いております。新年を迎えてもなかなか終息の兆しが見えませんが、お互いに注意を払いながら、一日も早く普通の日常を取り戻せるよう乗り切ってまいりましょう。

さて、松愛会は昨年11月に設立50周年、東京都支部は40周年を迎えました。今年度残る行事といたしましては、1月7日に「新春懇親会」をパナソニックセンターで開催いたします。また、3月20日に関東6支部合同の「春の観劇会」を明治座にて先着50名で開催を予定しています。二つの行事も共に感染対策に最大限の注意を払いながら開催致しますので、どうぞ奮ってご参加くださいま

すようお願い致します。

2023年は、これまでの活動に感謝し、新たな節目となる支部設立50周年へ向けての第一歩の飛躍の年にしたいと思っております。

モットーは「**仲間とともに、笑顔で楽しく 生き生きと!**」東京都支部と致しましては、このお江戸松愛(奇数月発行)の他に、ホームページやメールなどで、様々な情報発信を行っております。新しく会員になられた皆様も是非支部活動にご協力いただきご参加くださいますようお願いいたします。

支部の会員数といたしましては、11月末現在780名、昨年同月より8名増加致しました。

引き続き、感染防止に充分注意いただきながら、お元気に過ごされますよう祈念申し上げます。

2023年もどうぞよろしくお願ひいたします。

東京都支部 支部長 志村孝子

支部だより (6支部合同女性懇談会)



10月12日(水)関東6支部合同「女性会員懇談会」を女性会員19名と野口副会長他男性役員2名の22名が参加し、東京国立博物館で開催いたしました。

志村支部長挨拶の後、全員での集合写真の撮影をした後は、各人自由に博物館内見学と庭園を散策いただく時間としました。

その後、館内のレストラン「ホテルオークラゆりの木」にて懇談会になりましたが、3年ぶりの開催で初参加の方や久しぶりに

外出された方などもおられ充実した1日になりました。

懇親会では野口副会長挨拶の後、参加者各人から自己紹介と近況報告をしていただきました。

昼食は、和食膳とケーキセットで満足、他支部の方々とも会話が弾み和気あいあいと楽しい時間を過ごすことができました。締めめの挨拶は関支部長が行い無事終了しました。

来年も多くの女性会員のご参加をお持ちいたしております。

(報告:福井)



社会貢献活動報告 (使用済み切手贈呈)

東京都支部と首都圏支部では、社会貢献活動の一環として、毎年使用済み切手を贈呈してまいりましたが、コロナ禍の影響もあり延期してまいりました。このたび、3年ぶりで11月14日(月)に日本キリスト教海外医療協力会(東京都新宿区)に贈呈をいたしました。

両支部からそれぞれ3万枚、合わせて6万枚をお届けすることができました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

「切手を貼った郵便物は減少する一方ですが、海外の収集

家やちぎり絵の画材として古切手には根強い需要があり、また海外医療支援の運営資金を支えるためにも松愛会の活動は大変心強いです。使用済み切手は、決して用済みではありません」と協会事務局長の森田氏が語られました。

東京都支部では社会貢献活動としてこれからも贈呈を続けていきます。皆様には引き続きご協力をお願いいたします。

(報告:浅野)



会員の動き

2022年10月—11月

● 転入 相馬 久朔 多摩西地区(八王子市) ← 横浜東支部